

Bluetoothオーディオ トランスミッター&レシーバー 取扱説明書

aptX対応

aptX Adaptive対応

この度は、Bluetoothオーディオトランスミッター&レシーバー「**MM-BTAD6**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。
読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①送受信器 1台 ④3.5mmオーディオケーブル ... 1本
②USBケーブル 1本 ⑤飛行機変換プラグ 1個
③アナログ変換ケーブル 1本 ⑥取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、**品番**(MM-BTAD6)と
上記の番号(①～⑥)と**名称**(飛行機変換プラグなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音が出ると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で給電したり、給電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

注意



初めから音量を上げすぎないでください。
最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。



使用後は必ず電源をOFFにしてください。または、接続を切断してください。
音楽再生をしていない場合でも、接続中であれば電力を消費します。

使用上の注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入り切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

使用手順

送受信器を充電します。

→ 2 ご使用前の準備

送信モード または 受信モードに切替えます。

→ 3.モードについて

機器と接続(ペアリング)します。

→ 4 機器との接続(ペアリング)方法

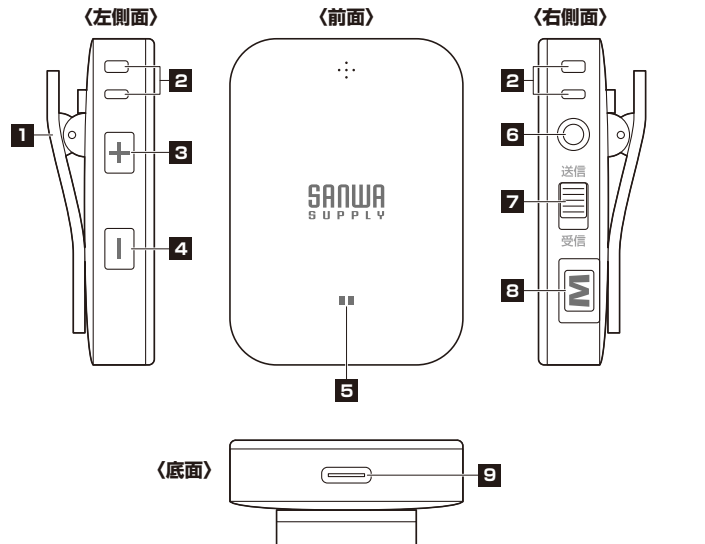
本製品を使用できるようになります。



スマートフォンのワンセグなど一部アプリケーションでは使用できませんのでご注意ください。

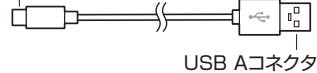
1.各部の名称とはたらき

①送受信器

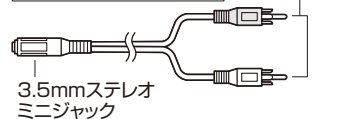


②USBケーブル

USB Type-Cコネクタ



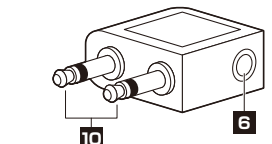
③アナログ変換ケーブル



④3.5mmオーディオケーブル



⑤飛行機変換プラグ



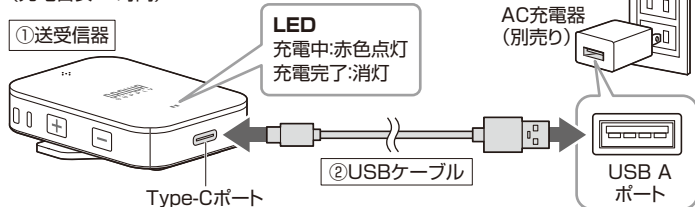
1 クリップ	衣服などに取付けられます。
2 ストラップホール	ストラップ(別売り)を取付けられます。
3 +ボタン	音量を上げたり、チャプターを送ったりできます。
4 -ボタン	音量を下げたり、チャプターを戻したりできます。
5 LED	状態により点灯・点滅します。
6 3.5mmステレオミニジャック	3.5mmステレオミニプラグを接続します。
7 モード切替えスイッチ	送信モードと受信モードに切替えられます。
8 MFBボタン	電源をON-OFFするなど、様々な操作ができます。
9 Type-Cポート	付属のUSBケーブルを接続して充電したり、USB出力などができます。
10 3.5mmステレオミニプラグ	飛行機の座席シートのイヤホンジャックに接続します。

2 ご使用前の準備

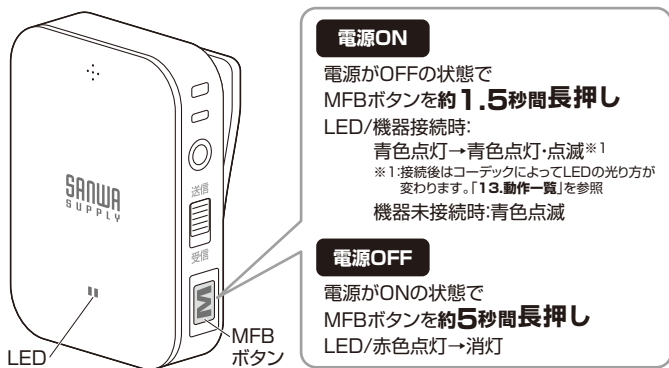
- 1** はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。
- 送受信器のLEDが赤色点灯から消灯するまで充電してください。
 - 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

充電をする

下図のように付属のUSBケーブルを送受信器とAC充電器などに接続して充電します。充電中は送受信器のLEDが赤く点灯します。消灯したら充電完了です。(充電目安/2時間)



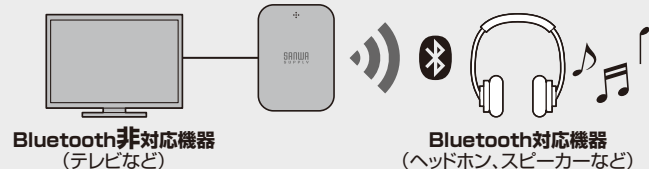
電源のON・OFF



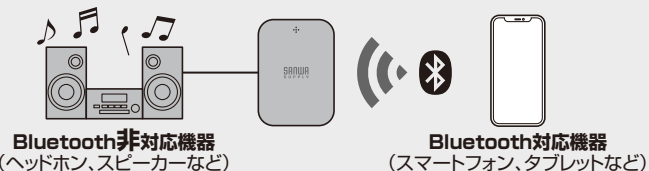
3.モードについて

本製品は1台で **送信モード** と **受信モード** に切替えて使用できます。

送信モード テレビの音をBluetoothヘッドホンで聞くことができます。



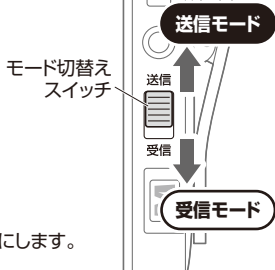
受信モード スマートフォンで再生した音楽をスピーカーから聴くことができます。



モードの切替え方法

- 1** 必ず電源がOFFの状態モード切替えスイッチを操作してください。
- 2** 電源がONの状態モード切替えスイッチを操作したり、モード切替えスイッチ操作後すぐに電源をONにしたりするとモードが切替わらない場合があります。

- 電源をOFFにします。
電源がONになっている場合、MFBボタンを約5秒間長押しして電源をOFFにします。
- 3秒間ほど本製品の操作をしないでください。
- モード切替えスイッチを操作します。
「送信」「受信」方向にスイッチを切替えます。
- 3秒間ほど本製品の操作をしないでください。
- 電源をONにします。
MFBボタンを約1.5秒間長押しして電源をONにします。



4 機器との接続(ペアリング)方法

1. Bluetooth対応機器を接続(ペアリング)します。

- 使用状況に合わせて送受信器を送信モード・受信モードに切替えて電源をONにします。
※モードの切替え方法については「3.モードについて」参照
- 送受信器をペアリングモードにします。
・初回のみ:電源ONにすると自動でペアリングモードになります。
・2回目以降:MFBボタンを2回押してペアリングモードにします。
LEDが青赤交互点滅になります。
- 接続(ペアリング)したいBluetooth対応機器をペアリングモードにします。
※機器の操作方法はご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続(ペアリング)が完了します。
接続(ペアリング)が成功すると、LEDが青色点灯・点滅になります。
※接続時のコーデックによりLEDの光り方が異なります。
接続する機器によっては機器側で操作が必要な場合があります。

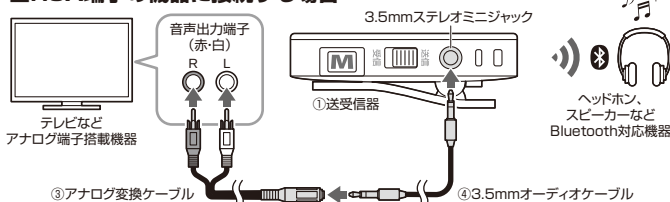
デバイス名 MM-BTAD6 パスキー 0000(ゼロ4つ)、1111、8888、1234

※受信モードでご使用の場合、ペアリング時にパスキーを求められた際は、「0000(ゼロ4つ)」を入力してください。

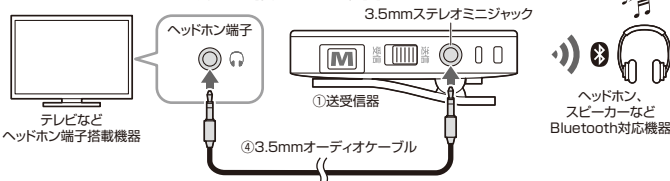
2. Bluetooth非対応機器とケーブルで接続します。

送信モードの場合

■RCA端子の機器に接続する場合

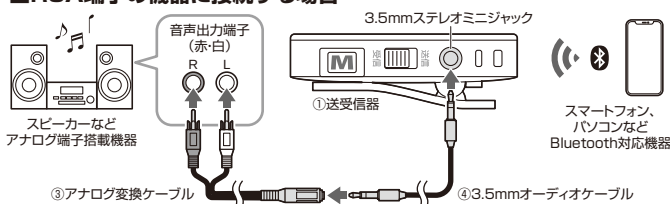


■ヘッドホン端子の機器に接続する場合

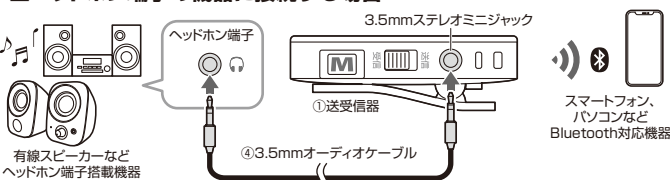


受信モードの場合

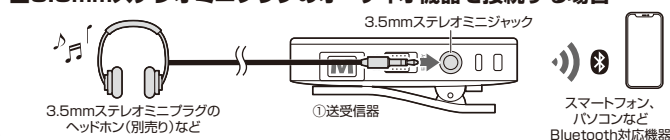
■RCA端子の機器に接続する場合



■ヘッドホン端子の機器に接続する場合



■3.5mmステレオミニプラグのオーディオ機器を接続する場合



接続は完了です。

テレビやスマートフォンを再生すると、オーディオ機器から音声が出力されます。

! マイクと接続してマイクの音声を送受信することはできません。

5 いろいろな使用方法

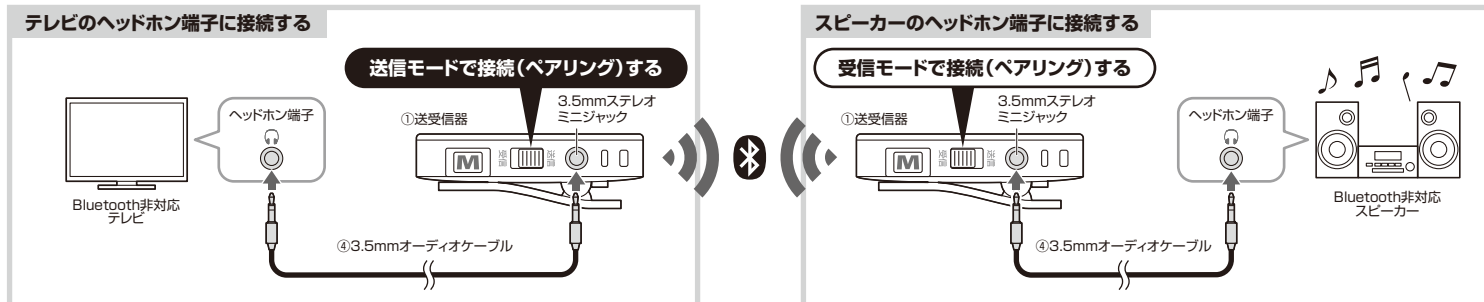
！ 受信モードの場合はSBCのみ対応です。

本製品を2台使用して音声を送受信する

本製品を送信用と受信用として2台使えば、Bluetooth非対応の機器同士でも簡単にBluetoothワイヤレス環境を構築できます。

1. 送受信器のモード切替えスイッチを1台を「送信」、もう1台を「受信」にします。
2. 2台の送受信器を電源ONにします。…MFBボタンを約1.5秒間長押しします。
3. 2台のMFBボタンを2回押してペアリングモードにします。…LEDが赤青交互点滅になります。
4. 接続（ペアリング）が完了します。…接続（ペアリング）が成功すると、LEDが5秒間に1回青色点滅になります。

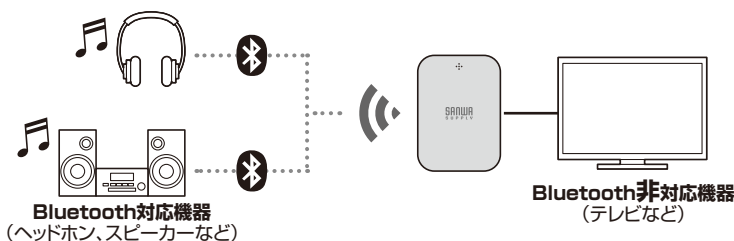
例) テレビの音声をスピーカーから出力させる方法



Bluetooth対応機器を2台同時に接続する

本製品はマルチポイント機能搭載で、2台のBluetooth機器を同時に接続（ペアリング）することができます。

1. 送受信器のモード切替えスイッチを「送信」にします。
2. 1台目のBluetooth機器を接続（ペアリング）します。
※接続（ペアリング）方法については「4. 機器との接続（ペアリング）方法」参照
接続（ペアリング）が成功すると、LEDが青色点灯・点滅になります。
※接続時のコーデックによりLEDの光り方が異なります。
3. 2台目のBluetooth機器を接続（ペアリング）します。
※接続（ペアリング）方法については「4. 機器との接続（ペアリング）方法」参照
※2台目のペアリングモード時はLEDが青色点灯・赤色点滅になります。
接続（ペアリング）が成功すると、LEDが青色点灯・点滅になります。
※接続時のコーデックによりLEDの光り方が異なります。



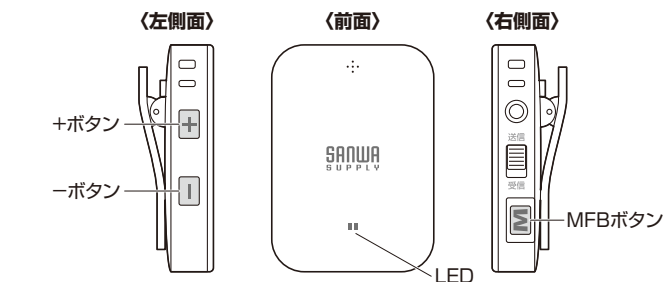
2台のBluetooth機器から音声が聞こえるようになります。

- 接続した時に、ノイズのようなものが聞こえる場合がありますが、一時的なものです。音楽再生時には聞こえなくなります。
- 2台目の接続（ペアリング）には、時間がかかる場合があります。

6. 初期化する方法

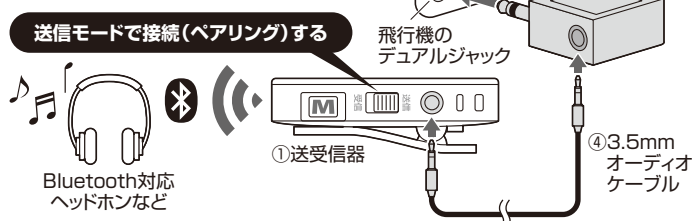
送受信器に登録されたBluetooth機器の設定を消去して、出荷時の状態に戻せます。

Bluetooth機器とペアリングした状態で、
「+」「-」「MFB」ボタンを同時に約5秒間長押しします。
LEDが青赤同時に5回点滅し、初期化が行われます。



7. 飛行機変換プラグを使用する方法

付属の飛行機変換プラグを使用することで、
本製品を飛行機内で使用することができます。



※接続（ペアリング）方法については「4. 機器との接続（ペアリング）方法」参照

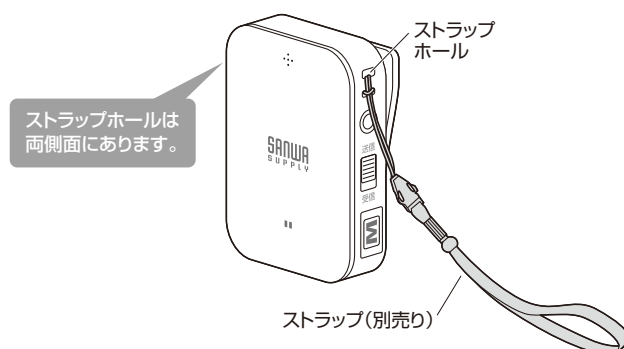
8. クリップを使用する場合

受信モードで有線イヤホン（別売り）を使用する際、クリップで送受信器を衣服などに
取付けることでワイヤレスイヤホンのように使用することができます。



9. ストラップを使用する場合

ストラップホールにストラップ（別売り）を取付けられます。



10.各機器との接続について

一度接続（ペアリング）すると、Bluetooth機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを押すか、接続または再度接続（ペアリング）作業を行います。

11.aptx/aptX Adaptiveについて

- 本製品はaptx/aptX Adaptive対応です。相手側がaptx/aptX Adaptiveに対応していない、もしくは利用できない状態の場合には、aptx/aptX Adaptiveを利用した接続にならないことがあります。
 - aptx/aptX Adaptiveは接続する機器や環境などにより、遅延低減や音質向上の効果が変わる場合があります。
 - aptx/aptX AdaptiveはSCMS-Tに対応していません。そのため、スマートフォンなどのワンセグなどの一部アプリケーションでBluetoothによるメディアの音声再生できない場合があります。その場合は、スマートフォン側でaptx/aptX Adaptiveを「利用しない」に設定を変更し、再度本製品と接続してください。
- ※お使いのBluetooth機器がaptx/aptX Adaptiveに対応しているかどうかをご確認ください。

12.仕様

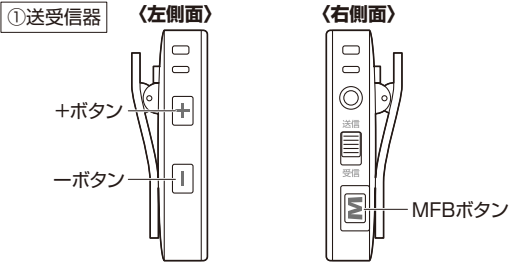
適合規格	Bluetooth Ver.5.3 ※Bluetooth Ver.5.2/5.1/5.0/4.2/4.1/4.0対応機器との接続も可能です。		
伝送方式	GFSK	周波数範囲	2.4～2.48GHz
通信距離	最大約20m ※使用環境によって異なります。		
対応プロファイル	A2DP(オーディオ)、AVRCP(リモートコントロール) ※受信時のみ対応です。		
対応コーデック	SBC、aptx※2、aptx Adaptive※2 ※2:送信時のみ対応 ※aptx/aptX Adaptive対応機器と接続しないとaptx/aptx Adaptiveでの接続はできません。		
マルチポイント	対応	S C M S - T	非対応
サイズ・重量	約W56×D43×H22mm・約28g		

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

※スマートフォンのワンセグなど一部アプリケーションでは使用できませんのでご注意ください。

Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

13.動作一覧



動作・状態	操作方法	LED表示
電源ON	電源がOFFの状態 MFBボタンを約1.5秒間長押し	1秒間青色点灯
電源OFF	電源がONの状態 MFBボタンを約5秒間長押し	赤色点灯→消灯
（機器接続時）	SBC	—
	aptx※送信のみ	5秒間に2回青色点滅
	aptx Adaptive※送信のみ	青色点灯
ペアリングモード	MFBボタン2回短押し	赤青交互点滅
接続（ペアリング）成功	—	3秒間青色点灯
機器未接続時	—	1秒に1回青色点滅
音声の再生・停止	MFBボタン1回短押し	—
音量上げる	+ボタン1回短押し（15段階）	—
音量下げる	-ボタン1回短押し（15段階）	—
充電中	「2.ご使用前の準備」参照	赤色点灯
充電完了	—	赤色点灯→消灯
電池残量低下	—	3秒に1回赤色点滅
初期化	「+」「-」「MFB」ボタンを 同時に約5秒間長押し	青赤同時に5回点滅
モード切替え方法	電源OFF → 約3秒間操作なし → モード切替えスイッチを操作 → 約3秒間操作なし → 電源ON	—

14.よくある質問

接続やペアリング（接続）が突然できなくなった。	▶	本製品とBluetooth機器の両方とも一度電源をOFFにしてから、再度接続やペアリング（接続）を行ってください。
マイクの音声を送信・受信することはできませんか。	▶	マイクに音声は送受信できません。
他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか？	▶	いいえ。 ペアリングによって通信が保護されます。
使うたびにペアリング作業をする必要がありますか？	▶	いいえ。基本的には初回だけです。 電源OFFにしても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。 ※送信・受信を切替えると初期化されるので、その際は再度ペアリングを行ってください。
接続したヘッドホンから雑音が聞こえる。	▶	通信範囲を超えたり、壁や人間の身体（接触した状態）などを挟むと雑音が入ります。

15.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保 証 書		サンワサプライ株式会社	
型 番: MM-BTAD6		ロットナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

**本製品の詳細情報はこちら!**
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

**弊社サポートページはこちら!**
■サポート情報 ■ソフトダウンロード
■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町 1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井 6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区福岡 1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武 1-16-18 CUBE MEIEXI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪府淀川区高原 4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町 7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-3-3 博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CE/BB/HADA/No